


質疑・一般質問

12月6日、7日、8日の本会議では、24人の議員が一般質問を行いました。また、議員提出議案について質疑を行いました。発言者と質問項目の一覧は下段に、主な内容は2面から5面に掲載しています。

なお、QRコードを読み取ると本会議の録画映像をご覧いただけます。



発言者一覧

— 発言順 — () は会派名

- 竹内 きよ子** (明石かがやきネット)
①第6波に向けての新型コロナウイルス対策 ②教育現場から見たジェンダー平等に向けて ③明石市立明石養護学校への支援策
- 三好 宏** (自民党 真誠会・代表質問)
①あかし生活・地域経済応援キャンペーン ②旧市立図書館跡地の管理とこれからの利活用 ③大久保北部遊休地の利活用
- 梅田 宏希** (公明党)
①新型コロナウイルスワクチンの接種 ②統合型校務支援システム
- 林 丸美** (明石かがやきネット)
①誰にとってもやさしい選挙 ②本のまちを核とした住民サービスの向上
- 井藤 圭順** (自民党 真誠会)
①自治会の情報発信の方法 ②大蔵海岸のさらなる利用促進
- 飯田 伸子** (公明党)
①既存の支援制度の対象外となる市民への支援 ②暗所視支援眼鏡の日常生活用具の給付対象品目への追加
- 吉田 秀夫** (明石かがやきネット)
①こどもの養育費緊急支援事業 ②公契約条例制定 ③ごみ行政
- 灰野 修平** (自民党 真誠会)
①大久保駅周辺の公共施設用地の整備計画 ②本市の学校教育の現状と課題
- 佐々木 敏** (公明党)
①悪質商法・詐欺の対策 ②障害者スポーツへの助成
- 林 健太** (自民党 真誠会)
①市内小中学校が抱える各種課題とその対応 ②子供・子育て環境整備
- 尾倉 あき子** (公明党)
①コロナ禍の影響による空き店舗の活用促進への支援 ②ムクドリ被害への対策 ③災害時の要配慮者への避難支援体制 ④全国豊かな海づくり大会兵庫大会開催に向けての取組
- 寺井 吉広** (自民党 真誠会)
①海岸地域の安全確保 ②産前、産後ケアと教育 ③明石の文化を生かした観光振興と地域の活性化
- 松井 久美子** (公明党)
①HPV(子宮頸がん予防)ワクチンの積極的勧奨の再開決定を受けた本市の今後の取組 ②HSC(ハイリー・センシティブ・チャイルド)への対応 ③SDGsと明石市ジェンダー平等の取組 ④市内にストリートピアノの設置拡充を
- 千住 啓介** (自民党 真誠会)
①地方創生臨時交付金 ②本市の職員体制 ③全国豊かな海づくり大会兵庫大会
- 辰巳 浩司** (自民党 真誠会)
①大規模な都市開発プロジェクトの取組 ②商店街の組織力強化
- 楠本 美紀** (日本共産党)
①旧優生保護法被害者等支援条例 ②「ありのままがあたりまえのまちへ」LGBTQ施策 ③痴漢は犯罪、加害者も被害者もつくらぬ明石市に
- 森 勝子** (維新の会)
①明石港東外港地区への県立図書館移転 ②西明石駅周辺のまちづくり ③北朝鮮による日本人拉致問題解決に向けて ④犬猫殺処分ゼロへの取組
- 家根谷 敦子** (スマイル会)
①旧優生保護法被害者等支援 ②障害者支援
- 宮坂 祐太** (フォーラム明石)
①立地適正化計画の策定
- 出雲 晶三** (大略会)
①明石川の治水と災害時の停電対策 ②JR西明石駅南地区の都市計画道路
- 大西洋 紀** (未来明石)
①人口30万人を達成した中核市としての明石市の消防力
- 丸谷 聡子** (かけはしSDGs)
①工場緑地面積率に係る条例制定 ②明石市の市民参画推進 ③県立明石公園の樹木伐採とリノベーション計画 ④大久保北部の里山の自然を生かした有効活用
- 辻本 達也** (日本共産党)
①兵庫県立図書館の移転に関する要望及び旧市立図書館設置許可に係る県の対応 ②公契約条例 ③アスベスト対策 ④過去の事件・事故から得た教訓を生かした市政運営 ⑤神鋼不動産株式会社との賃借権確認調停事件
- 北川 貴則** (維新の会)
①コロナに負けない生活支援と福祉の充実 ②「安全なまち明石」の実現のための危機管理 ③地場産業の育成
- 12月8日質疑
◎議員提出議案第4号 明石市工場立地法地域準則条例制定のこと
辻本達也(日本共産党) 丸谷聡子(かけはしSDGs)

明石港東外港地区 県立図書館の移転を提案 県知事へ協議を依頼

問 市長は兵庫県に対し、市役所新庁舎建設予定地に隣接する明石港砂利揚げ場跡地への県立図書館の移転を提案し

答 本市は、明石港東外港地区の再開発について、県と連携した取り組みを進めている。こうした中、市長は令和3年3月に、明石海峡を望む眺望に優れた当地区への県立図書館を含む公共施設を中心とする整備を県に提案した。その内容は、県立図書館の移転



魅力あふれる空間となるのか

に加え、文化芸術センターや全国豊かな海づくり大会の記念施設となる水族館、海の博物館の建設である。これ

らに、市役所新庁舎や展望広場、公園、クルーザーや全国豊かな海づくり大会の記念施設となる水族館、海の博物館の建設である。これ

現在、この提案については、県知事との協議を依頼しているところであり、今後、具体的な協議を進めていきたい。

問 本市の立地適正化計画の策定に向けた取り組み状況を聞く。

答 同計画の策定にあたり本市は、市内全域の均衡ある発展を目指し、居住誘導区域と都市機能誘導区域の設定を進

めている。本市の場合は、市街化区域のほぼ全域が居住誘導区域になり得る。また、工業専用地域も居住誘導区域にすることができると、用途

域の見直しも検討していく。都市機能誘導区域は、駅を中心とする考えに加え、主要な幹線道路沿いなど、本市の医療や福祉、商業、行政の窓口機能等を考慮した上で検討を進める予定だ。

今後のスケジュール

事故から20年

全職員へ研修 教訓を継承

問 平成13年の明石市民夏まつり事故と大蔵海岸砂浜陥没事故から20年たつが、教訓を次の世代に継承していくことが重要である。市の取り組みを聞く。

答 本市は、7月21日を

市民安全の日とし、毎年職員研修を行っている。事故後の入庁者の割合が増えたことから、25年以降は若手職員向けの研修を実施し、28年からは大蔵海岸で遺族会の代表者から講話を聴く機会を設けている。20年の節目となる今年度は、全職員に研修を実施した。

また、事故を教訓に、市内で安全に係る事案

が発生した際は、総合安全対策室に情報を集約して必要な対応を行う体制や、市のイベントは全て安全対策計画を事前に策定し、同室がチェックする仕組みに加え、年2回、施設の一斉点検を行っている。今後も、事故の教訓と安全文化の継承を図る取り組みを進めていく。

LGBTQ+

互いに認め合う まちづくり

問 LGBTQ+施策の取り組み状況と今後の方向性を聞く。

答 本市は、令和2年に専門相談窓口である明石にじいる相談を開設し、事情に応じたきめ細やかな情報提供や支援を行っている。また、パートナーだけでなく、共に暮らす子どもとの関係も証明する全国初

のパートナーシップ・ファミリーシップ制度を導入するなど、SOGIE(性的指向、性自認、性表現)にかかわらず、誰もが自分らしく生き、互いを認め合える、ありのままのあたりまえのまちを目指している。その実現に向けては、市民にSOGIEに関する理解を広め、共通理解を醸成することに力を入れて、当事者が安心して暮らせる環境整備が重要と考えている。

今後、情報発信や研

問 悪質商法や詐欺から市民を守る対策として、消費生活センターに警察官OBを配置できないか。また、被害を未然に防止した人に対する表彰や報奨金制度を創設できないか。

答 現在、総合安全対策室には、現役警察官の出向者などが配置されている。緊急時には、明石警察署からの応援体制も整っていることから、消費生活センター

また、詐欺などの被害を未然に防止した人に対して、警察署長が感謝状を贈呈したことが新聞等で報道されることは、市民への注意喚起につながっている。市においても同様の表彰をすることにより、さらなる注意喚起と未然防止に協力しようという市民意識の高揚効果が期待できる。今後、どのような制度の創設が可能か、調査・研究



明石にじいる階段 (パピオスあかし)